

浦田 悠理子さん

JICA 海外協力隊 2018 年度 1 次隊

派遣国：モンゴル 職種：体育

2022 年 4 月 24 日（日）中国新聞 SELECT 掲載

※中国新聞社の許諾を得ています



子どもの笑顔が原動力

「途上国の、機会に恵まれていない子どもたちの力に私もなりたい!」。そんな気持ちを抱いた高校生の自分の夢をかなえ、青年海外協力隊としてモンゴルで 2 年弱を過ごした。

首都からバスで 12 時間離れたチョイバルサンという町に体育教員として赴任した。初めの頃は先生たちが授業に来ないことなどにいらだつこともあった。しかし、その土地で現地の人たちと過ごすうちに、相手の状況や文化の



運動会では綱引きをして盛り上がった

違いを理解できるようになり、自分の押し付けではなく話し合っ協力して活動できるようになった。

「子どもたちに工夫された楽しい体育を届けたい」という信念だけはぶれることなく活動した。すると、協力してくれる人も増え、体育の授業を現地の先生たちと考えたり、運動会をはじめとしたスポーツイベントや教員向けのセミナーを開催できたりした。

実施に至るまで大変なこともあったが、「先生の体育楽しい!」「またやりたい!」と笑顔で言う子どもたちや、楽しそうに授業をしている先生たちの様子が何よりもうれしく、活動を続けることができた。

異文化の中で生活する、現地のニーズに応えるというのはなかなか難しかったが、振り返るとパッと思いつくのは楽しかった思い出の数々である。困難があっても、真正面からぶつかって行動し続けたからこの気持ちになれたと思う。

現在は広島大大学院に進学し、体育や国際協力について学び直し、自分の可能性を広げられるように努めている。今後も自分のできることで、少しでも身近な世界を明るくすることに貢献したい。